

報告事項サ

第1回鳥取県中高一貫教育校設置検討委員会の概要について

第1回鳥取県中高一貫教育校設置検討委員会の概要について、別紙のとおり報告します。

平成22年5月27日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

第1回鳥取県中高一貫教育校設置検討委員会について

高等学校課

1 日時 平成22年5月14日(金)午後2時~午後4時30分

2 場所 県庁第2庁舎5階 第2教育会議室

3 委員

区分	役職等	氏名
教育行政	鳥取市教育委員会学校教育課参事	中宇地 昭人
	岩美町教育委員会次長	飯野 学
	八頭町教育委員会教育長	西山 淳夫
	若桜町教育委員会教育長	植嶋 莊司
	智頭町教育委員会教育長	藤原 一彦
学校関係者	小学校長会代表	浜橋 博
	中学校長会代表	国富 一郎
保護者代表	小学校保護者代表	米原 隆生
	中学校保護者代表	藪根 彰人
学識経験者	鳥取県教育審議会会長 鳥取大学学長補佐	重政 好弘
	先進中高一貫 教育校関係者	岡山県青少年教育センター閑谷学校所長 前岡山操山高等学校・中学校長

4 意見交換内容

本県における中高一貫教育校の設置について

- (1) 中高一貫教育校について
- (2) 本県におけるこれまでの検討経過について
- (3) 鳥取県教育審議会第一次答申について

5 主な意見

中高一貫教育の選択肢を生徒・保護者に提供するという県立中高一貫教育校設置の意義は理解

県立中高一貫教育校の設置により、

- ・市町村立中学校の生徒数はさらに減少
- ・地域の子どもは地域で育てる取組への影響
- ・小中一貫教育の取組への影響

等が考えられることから、慎重な議論が必要

次回以降、県立設置のメリット・デメリットを比較検討すべき

県立中高一貫教育校の設置構想について、もう少し具体的な情報が必要

6 今後の予定

6月下旬 先進校視察(岡山操山高等学校、倉敷天城高等学校を予定)

〃 第2回中高一貫教育校設置検討委員会